時事問題・社会的な課題について

３．すべての人に健康と福祉を

【テーマを選んだ理由】

・健康、栄養についてよく学ぶ医療系の大学で勉強するため、健康と福祉に興味を持つようになったから。

・医療従事者になりたい身からして、最も勉強すべき、解決するべき課題だと思ったから。

【現状・調査結果】

・5歳になる前に命を失う危険が国、地域によって異なっている。

・病気になっても治療を受けられるかどうかは国、地域によって差がある。

・予防接種でふせげたはずの病気が地域によって流行してしまう。

【解決策】①

母子手帳

母子手帳は母、こどもの継続した健康維持に役立っている。
紛争によって難民となった母とこどもは避難先でも医療サービスをうけられる。
母子手帳があることでこれまで通っていた保健所、病院が通えなくなっても別の病院などで引き続き、予防接種、乳児検診が受けられるようになった。

【解決策】②

・医薬品やワクチンの開発支援を積極的に推進している国が増えてきている。

・貧困のために医療が受けられない人々に、手ごろな価格で医療品を提供している。

・エイズをはじめとする感染症の蔓延を2030年までに止めると掲げている。

【分析や考察結果・自分の考え】

・まず、SDGSについて内容を理解、知識をみにつける。

・一人ひとり健康でいられるように知識、意識を持ちどんなことをすればよいか考える。

・手洗いうがいなど小さなことからでも始める。

・寄付募金、ボランティア活動に参加する。

【行動宣言】

・大学で健康についてより勉強したいと考えるようになった。

・自分でできることを考え、実行していきたい。

・医療従事者になれるように勉強を頑張る。